

手押し式草刈機ビビー 取扱説明書

AS-43ALRHA AS-43MLRHA AS-33MLRHA

保証書つき



この度は、手押し式草刈機 Vivy をご購入
上げいただき、ありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を
最後までお読みください。

お読みになった後は、お使いになる方が
いつでも見られるところに必ず保管して
ください。

* 性能向上などのため、外観や仕様を予告なく
変更する場合があります。



もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称と付属品	6
車輪取付方法	7
正しい使い方	9
せっちかHPB取扱説明	12
保守と点検・整備	17
仕様・刈刃の選定	20
故障かな？と思ったら	21
品質保証書	裏表紙

安全上のご注意

■この取扱説明書及び本体に貼りつけたラベルには、安全に関する重要な注意事項を右の表示で区分して説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 警告
誤った取り扱いをした時に、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意
誤った取り扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定されるか、または物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

■ラベルについてのお願い

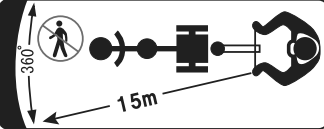
本機のメインパイプ部分には、次のラベルが貼り付けてあります。
よく読み理解したうえで作業してください。

- ・ラベルについている汚れや泥をとり、表示内容がはっきりと見えるようにしてください。
- ・ラベルが損傷したりはがれた場合は、お買い上げの販売店にご注文のうえ、元の位置に貼り付けてください。(有償)

警告ラベル

	 警告		 警告		 警告
取扱説明書必読	使用前に必ず取説を読んで正しく使用して下さい。	排気ガス中毒の恐れあり 換気の悪い場所では運転しないで下さい。		保護具着用	けがの恐れあり 障害事故防止の為保護具を必ず着用して下さい。

注意ラベル

	 注意	 注意	 注意
360° 15m	けがの恐れあり ・使用中は半径15m以内に他の人や動物などを近づけないで下さい。	けがの恐れあり ・エンジン始動の際は刈刃が地面などに接触していないことを確認して下さい。	けがの恐れあり ・運転時、格納時、休憩時は刃物カバーを必ず取り付けて下さい。

警告

《作業場所について》
作業場所から異物を取り除いてください。
刈刃に当たり飛散し、けがの原因になります。

電線管や水道管・ガス管などのない場所で作業してください。

- ・刈刃が触れ、感電や漏電、ガス漏れの原因になります。
- ・コンクリート堀・側溝等の造作物に刃先が当たらないように十分注意して下さい。

換気の悪い場所や建物内で、絶対にエンジンを始動・運転しないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。



《作業者について》

次のような状況下では使用しないでください。事故の原因になります。

- ・体調不良、薬物の影響やその他の理由で正常な運転が出来ないとき
- ・強風時、雨天時、及び夜間
- ・妊娠中



機械の知識のない場合や、他人の機械を借りて作業する時はあらかじめ安全上の指導を受けてから使用してください。

本機を人に貸す時は、取扱説明書を必ず添付してください。



《作業時の服装について》

裾じまりのよい長袖、長ズボン、ヘルメット、耳栓、防護メガネ、手袋、安全靴を着用してください。

防護メガネは付属品として同梱しております。

引っかかりやすい装飾品等は身に着けないでください。

長い髪は、肩までの長さに結わえてください。



《始動前点検について》

取り付けに用いた工具類が取り外してあるか、確認してください。

始動のはずみでドライバーなどが飛び、けがの原因になります。

本機に損傷箇所やネジのゆるみがないか、確認してください。

損傷した部品の修理、交換は取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合はお買い上げの販売店までお問い合わせください。

警告

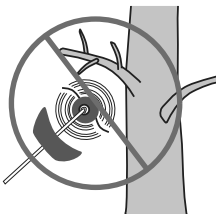
可動部分の位置調整・締め付け状態を確認してください。

使用前にグリスの充填確認をしてください。



《使用方法について》

本機の使用用途は草刈機です。枝打ち作業などには絶対に使用しないでください。
けがの原因になります。



《作業中のご注意》

無理な姿勢で作業しないでください。

作業はゆとりを持って行ってください。

次の場合は停止ボタンを押してエンジンを停止させてください。

- ・作業中に機械から離れるとき。
- ・点検や整備、修理をするとき。
- ・機械の調子が悪くなったり、異常音がしたとき。
- ・その他、危険が予測されるときや、緊急事態が発生したとき。

作業中は半径 15m 以内に人や動物、ものなどを近づけないでください。

刈刃が当たりけがの原因になります。

刈刃部に草などが巻き付いた時は、必ずエンジンを停止し、刈刃の回転が停止したことを確認してから、草などを除去してください。

運転中は、点火プラグキャップや高圧コードに触れないでください。
感電の原因になります。



運転中～エンジン停止直後は、マフラーやエンジン本体などに触れないでください。

高温になっているため、やけどや火災の原因になります。

マフラーやマフラー周辺に可燃物をおいたまま、エンジンを運転しないでください。

警告

《燃料補給について》

燃料補給する際は、周りに引火しやすいものがないか確認してください。



タバコを吸いながらの作業を行わないでください。
燃料に引火し、やけどやけがの原因になります。

購入後、2 ヶ月以上経過した燃料は絶対に使用しないでください。
エンジン不調の原因になります。

燃料はこぼさないように補給してください。こぼれた場合は拭きとってください。

補給後は、補給場所から 3m 以上離れて、エンジンを始動してください。

《刈刃について》

刈刃は取扱説明書をよくお読みいただき、確実に取り付けてください。

部品交換時は、必ず指定の純正部品を使用してください。

交換コードは柔軟性のある非金属コードのみを使用してください。
針金などは危険ですので、絶対に使用しないでください。

少しでも曲がり、ゆがみ、亀裂、折れ、損傷のある刈刃は、新品に交換してください。

締付ナットは付属品の M13×19 プラグレンチ付ドライバーを使用し最後まで締め付けてください。

刈刃取付後、刈刃を手で回し、刃押えナットが確実にしまっているか、刈刃にがたつき、振れないか確認してください。
適切に取付けられていないと刈刃が飛び、作業者または周囲の人に事故や怪我を負わせる原因となります。



刈刃の取付け、交換時には、必ず手袋を着用してください。

《作業終了時のご注意》

作業を終了する時は、必ずエンジンを停止し、刈刃の回転が停止したことを確認してください。



警告

《メンテナンスについて》

誤って落としたりぶつけたりした時は、刈刃や本機に亀裂、変形などがないか確認してください。

破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

修理は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

修理の知識がない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

修理、調整をする時は、エンジンを停止し、点火プラグのコードを抜いてください。

本製品を改造しないでください。

保管時や輸送時は燃料を抜いてください。また機械をしっかり固定してください。

スロットルワイヤーの遊びを必ず確認してください。

遊びがないとエンジンのアイドル回転数が高くなり、刈刃が停止しなくなるため、けがの原因になります。

《保管について》

乾燥した場所で、子どもの手が届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

機械の知識がない方が使用すると、けがの原因になります。

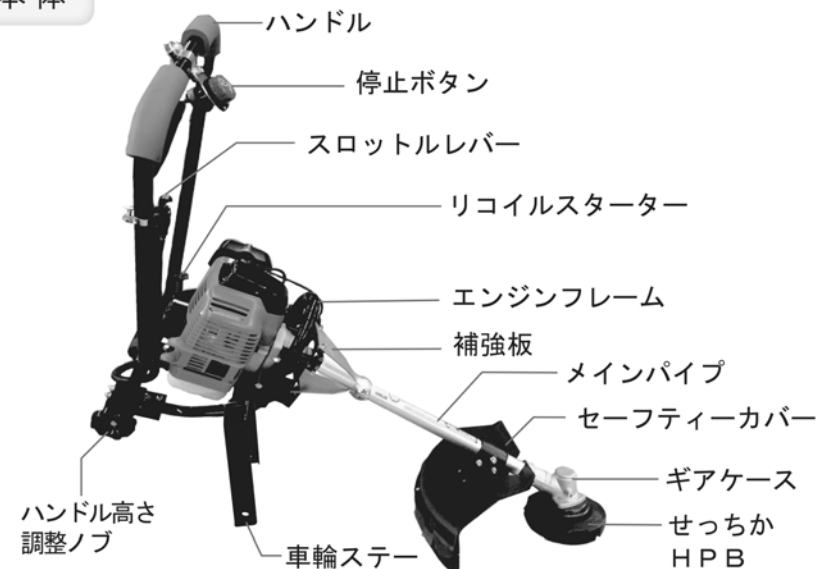
長期間保管する時は、燃料タンク、キャブレター内の燃料を抜いてください。また、機械をしっかり固定してください。

《騒音について》

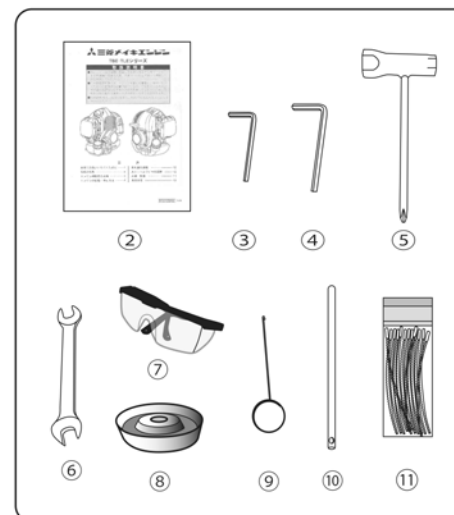
ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないようにして下さい。

各部の名称と付属品

本体

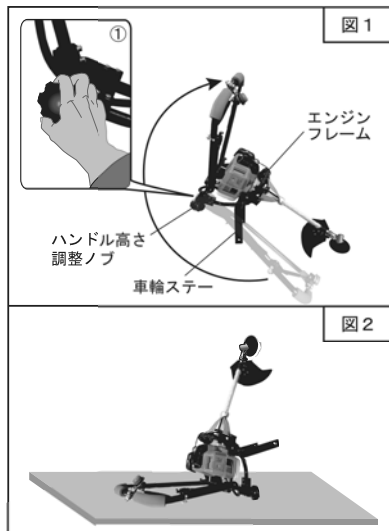


付属品



- ① AS-43A・43M・33MLRHA 取扱説明書（本書）
- ② エンジン取扱説明書
- ③ M4 六角棒レンチ
- ④ M5 六角棒レンチ
- ⑤ M13×19 プラグレンチ付ドライバー
- ⑥ M10×12 スパナ
- ⑦ 防護メガネ
- ⑧ ナットカバー
- ⑨ 分離ピン
- ⑩ せっちか用金属棒
- ⑪ 差込式交換コード
- ⑫ 2 輪車輪セット（P7 参照）

車輪取付方法 ～準備～



- ① ハンドル高さ調整ノブをゆるめます。
- ② エンジンフレームをしっかり持ち、本機を持ち上げながら、ハンドルを図1の位置まで回し上げます。
(注) 機体を誤って落とさないようご注意ください。
- ③ ハンドル高さ調整ノブをしっかり締めます。
- ④ 図2のように、ハンドルが下になるようにゆっくり本機を傾けます。
(注) 本機に傷がつくのを防ぐ為、段ボールなどの上で取付作業をしてください。

2 輪車輪 取付方法

2輪車輪セット

* 2輪車輪セットをご用意ください。



2輪車輪は 車輪ステーの外側・内側 どちらにでも取付可能です。
作業場所に応じて、車輪位置を変更してお使いいただけます。



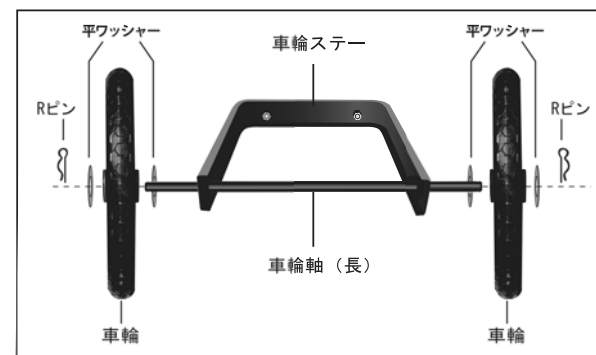
①車輪ステー外側への車輪取付



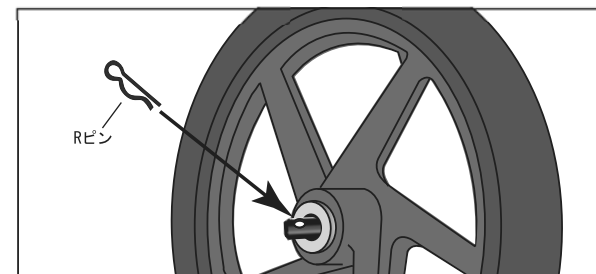
②車輪ステー内側への車輪取付

①車輪ステー外側への車輪取付方法

* 車輪軸 (長) と 平ワッシャー 4 枚を使用します。



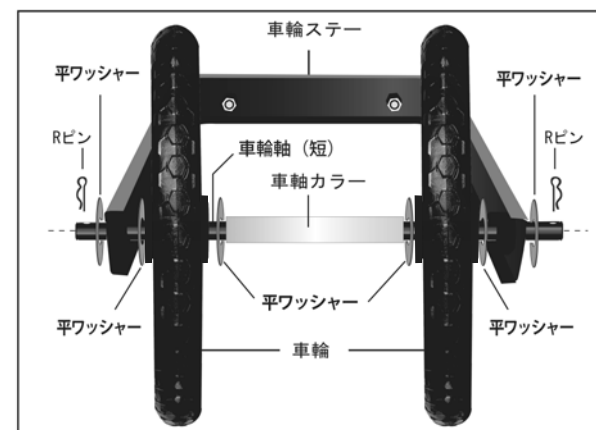
車輪ステーの外側から、
平ワッシャー・車輪・平ワッシャー
の順に車輪軸 (長) に通します。



車輪軸 (長) の端部の穴にRピンを
差し込み固定してください。

②車輪ステー内側への車輪取付方法

* 車輪軸 (短)・車軸カラー・平ワッシャー 6 枚を使用します。



車輪ステーの内側に車輪・平ワッシャー
・カラーを車輪軸 (短) で取付けます。

車輪ステー外側から車輪軸 (短) の
端部に平ワッシャーを通し端部の
穴に R ピンを差し込み固定して
ください。

正しい使い方

① ハンドルの高さを調整しましょう。

ハンドル高さ調整ノブをゆるめ、使いやすくバランスの取れる角度を決めます。
ハンドル高さ調整ノブを締め付け、ハンドルを固定します。

② セーフティーカバーの位置を確認しましょう。



⚠ 注意

セーフティーカバーは左図の位置に必ず取り付けてください。

刈くずなどが飛散しけがの原因になります。

③ 燃料を補給しましょう。

燃料タンクに燃料を入れてください。

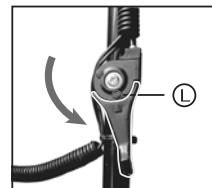
混合ガソリン使用 50:1

※ 2サイクルエンジンオイル F C級 または F D級 を使用してください。

⚠ 注意

燃料は上記混合ガソリンを使用してください。

④ エンジンを始動しましょう。



(1) スロットルレバーの▲印をアイドリング位置 ① に合わせる。



(2) 停止ボタンを運転位置に回してください。



(3) キャブレター横の始動ポンプを、燃料が透明パイプに流れ出すまで指で数回押してください。



(4) チョークレバーを Ⅱ 位置にする。
エンジン停止後、間を置かずに再始動する場合はチョークを閉じる必要はありません。



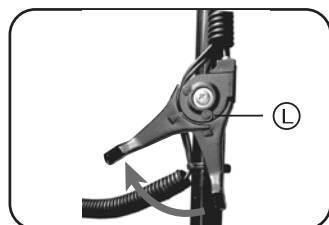
(5) エンジンフレーム上部をしっかり持ち、スターターロープを素早く引いてください。スターターに無理をかけないように、ロープは引き切らずにノブを持ったまま戻してください。



(6) エンジンがかかったらチョークレバーを徐々に開き、しばらく暖機運転してください。

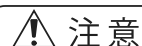
⑤ 作業を始めましょう。

作業する前にスロットルレバーを少し開きエンジン回転を上げ、刈刃が動くことを確認してください。



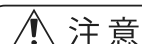
アイドリング位置Ⓕからスロットルレバーを少しずつ開き、エンジンの回転を上げて下さい。

作業する時は、エンジン回転をあげてから行ってください。



注意

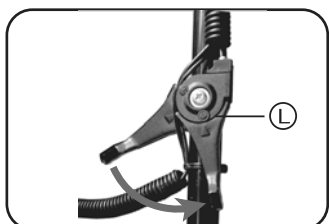
作業をしない時は、中速以上の回転及び空ふかし（無負荷高速回転）をしないでください。故障の原因になります。



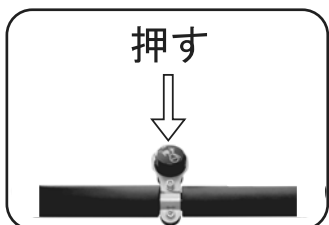
注意

間違った刈刃や、指定サイズ以外の刈刃で作業をすると、本機のメインパイプやエンジンを損傷させる恐れがあります。

⑥ 作業を終了しましょう。



スロットルレバーをしばらくアイドリング位置Ⓕに戻し、エンジンを冷やしてください。



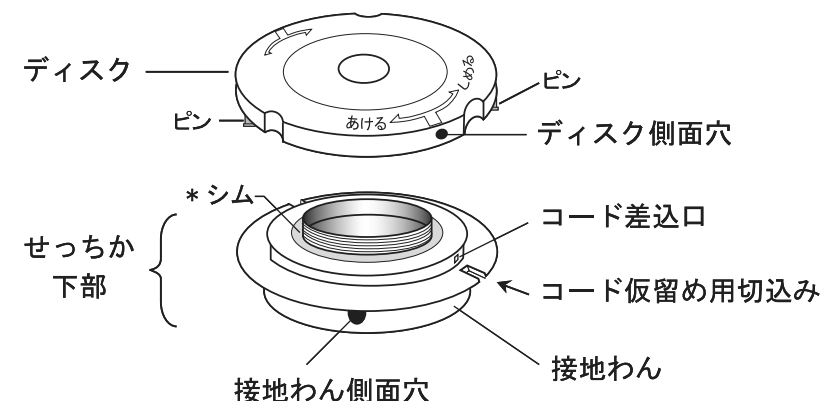
押す

ハンドルにある停止ボタンを押し、エンジンを完全に停止させてください。

せっちかHPB 取扱説明

せっちか各部名称

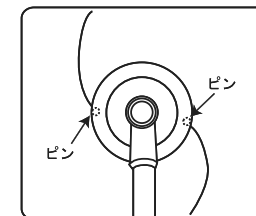
* シムは必ず装着してください。



まずは使ってみましょう！

コード仮留め用切込みからコードを外します。右図のように、2本のナイロンコードを左右に20cm程度引き出してください。

草刈機 VIVy 本体を点検後、さらに周囲に充分注意を払い作業を行ってください。



コードがなくなったら…新しいコードと交換しましょう。

4m巻コード、差込コードの2通りの交換コードが使用できます！！

① 4m巻コード

せっちか純正2.4mm角コードを使用します。1度に4mのコードをせっちか下部にセットできます。障害物の少ない場所での作業に最適です。

② 差込式コード

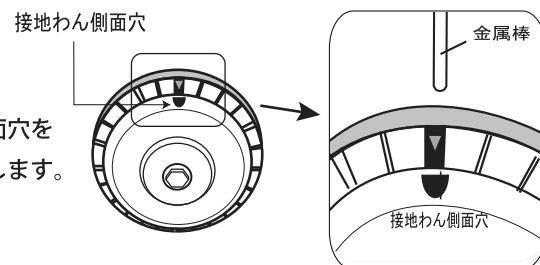
せっちか純正3mm特殊ハードコードを使用します。せっちか下部に2か所あるコード差込口からコードを通すだけの簡単設定。ハードコードなら障害物の多い場所での作業でもコード摩耗が少なく快適に作業できます。

刃刃交換作業は機体を右図のように傾けると作業しやすくなります。



残ったコードを除去しましょう

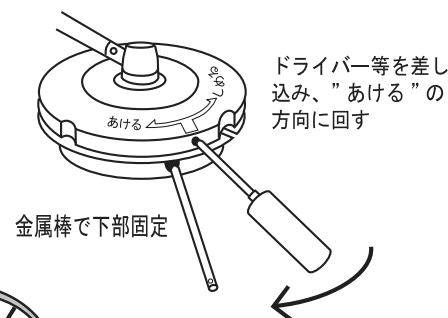
- 1) セッチか下部裏側の△印に接地わん側面穴を合わせ、付属の金属棒を差し込み固定します。



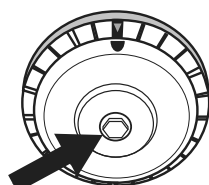
- 2) ディスク側面の穴にドライバー等を差し込み、“あける”の方向にディスクを回し、ディスクからセッチか下部を外します。

金属棒をディスク側に押し当てて回してください。

接地わん方向に力を加えると内部樹脂破損や接地わん変形のおそれがあります。



裏側のボルトは絶対に外さないでください！
このボルトを外さなくてもセッチか下部は外せます。



- 3) セッチか下部に残ったナイロンコードを除去します。

新しいコードをセットしましょう

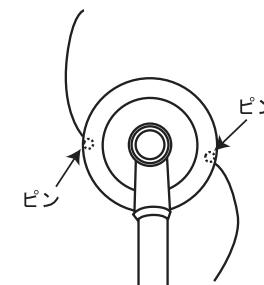
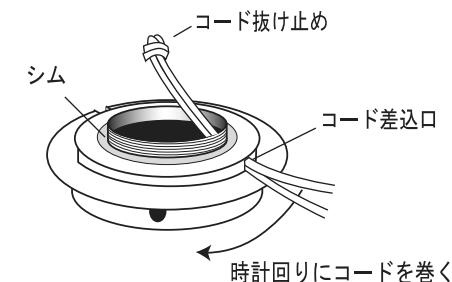
① 4m巻コード 交換方法

コード中央を結び、コード抜け止めを作ります。セッチか下部内側から、どちらか1箇所のコード差込口に2本一緒にコードを通します。

コード2本を時計回りにきつく巻きつけます。2本のコードがねじれないように巻いて下さい。

コード仮留め用切込みにコードを差し込み、セッチか下部をディスクに水平に取り付け、ディスクを“しめる”の方向に回してセットして下さい。

コード仮留め用切込みからコードを外します。右図のように、2本のナイロンコードを左右に、20cm程度引き出して作業してください。

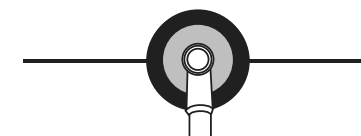
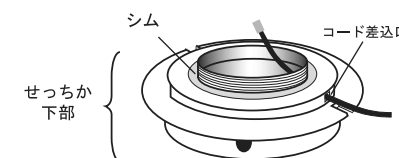


② 差込式コード 交換方法

セッチか下部の内側からコード差込口2か所にそれぞれ1本ずつ交換コードを差し込みます。

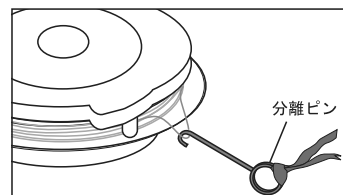
コード仮留め用切込みにコードを差し込み、セッチか下部をディスクに水平に取り付け、ディスクを“しめる”の方向に回してセットして下さい。

コードをまっすぐひっぱり出し交換完了です。



【分離ピンの使用方法】

せっちか下部に巻きつけたナイロンコードが絡まったり、出てこなくなった場合は、付属の分離ピンでコードを引っ掛けて外へ引き出してください。



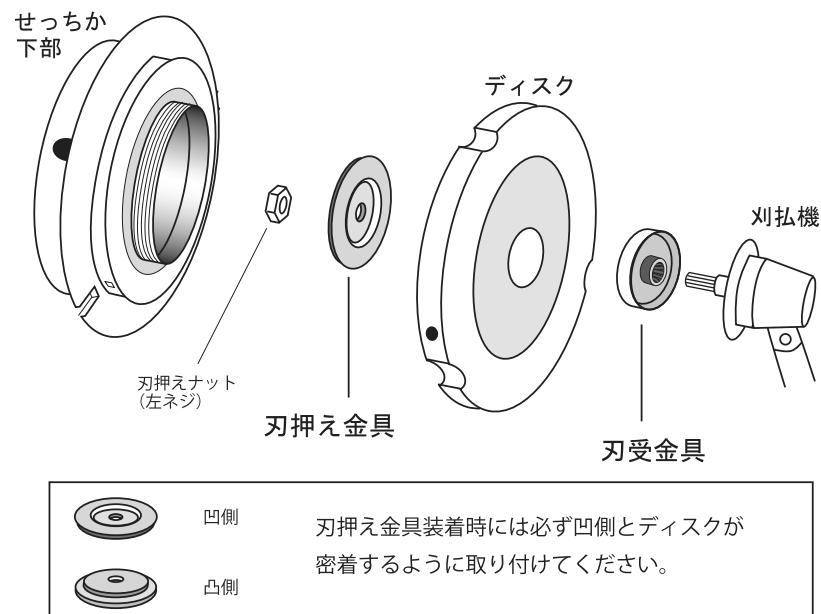
【せっちか下部取付け時の注意】

ディスクにせっちか下部を取付ける際は、双方のネジ部分に付着している土・砂・刈り屑等の異物を取り除いてから手でしっかりと締付けてください。

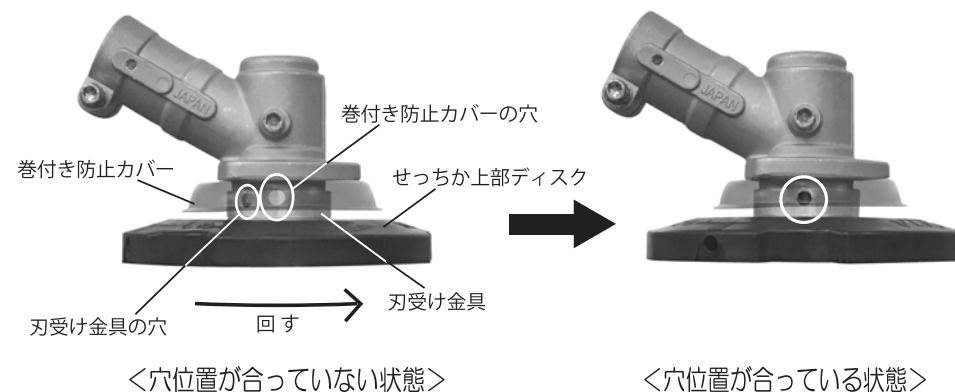
異物が付着したまま取付けたり、道具を用いて締付けるとせっちか下部の取外しが困難になるおそれがあります。

締付けが不十分であるとコードが余分に飛び出したり、せっちか下部が作業中に外れるなど不具合の原因となります。

草刈機への取り付け順序



【ディスクの外し方】



1. ディスクを回し巻付き防止カバーの穴と刃受け金具の穴とを合わせてください

2. 付属の六角棒レンチ（又は お手持ちのドライバー）を巻付き防止カバーの穴に差し込みディスクを固定します



3. ディスクを固定したままディスク裏側のナットを付属のプラグレンチで外します
※注意：ナットは左ネジ（逆ネジ）です



保守と点検・整備

お買い上げいただきました草刈機を調子よく保つため、定期点検を行ってください。

点検時期一覧

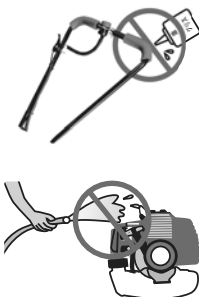
キャブレター	作業前 点検
エアクリーナー	作業前 (10 時間毎) 点検・清掃
マフラー	作業前 点検・清掃
せっちかHPB	作業前 点検・コード補充交換
スロットルワイヤー	作業前 点検
ギアケース	30 時間ごと グリス補給
点火プラグ	50 時間ごと 点検・清掃

⚠ 注意

グリップは常にきれいな状態を保ち、油やグリスが付かないようにしてください。

各部を十分清掃し、金属部分には薄くオイルを塗ってください。

エンジンは水洗いせず、拭き取りのみにしてください。



キャブレター

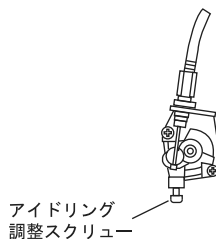
エンジンのアイドリング回転数は、出荷時調整済みですが、もし調整が必要な場合は下記の要領で調整してください。

《調整方法》

アイドリング調整スクリューを左右に回し
低速回転（アイドリング）を調整してください。

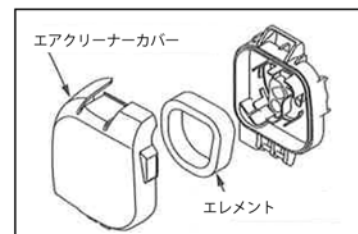
アイドリング調整スクリューは、右に回すと回転が上がり、左に回すと回転が下がります。

刈刃が回転しない範囲で調整してください。



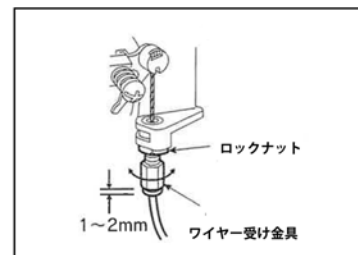
エアフィルター

エアフィルターが詰まるとエンジンの性能が低下します。定期的に点検し、必要に応じてフィルターエレメントを白灯油で洗浄後、エンジンオイルに浸し、片手で固く絞ってから取り付けてください。エレメントが破れたり収縮した場合は新品と交換してください。エレメントが変形・破損したまま運転を続けるとエンジン内部が異常摩耗します。



マフラー

マフラーの出口は定期的にチェックしてください。もしカーボンや蜂の巣などが詰まっている時はマイナスドライバーなどで、それらを取り除いてください。



スロットルワイヤーの遊び調整

スロットルワイヤーの遊びは1～2mmが適当です。遊びが大き過ぎたり小さ過ぎる場合は、ロックナットをゆるめてキャブレター側のワイヤー受け金具を修正してください。

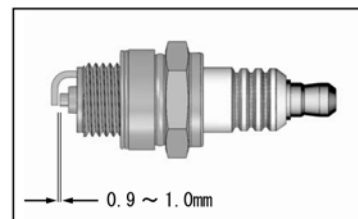
ギアケース

グリスは30時間毎に補給してください。
給油口ボルトはM5六角棒レンチで取り外してからグリスを補給してください。



点火プラグ

点火プラグが汚れたり劣化するとエンジンがかかりにくくなったりミスファイアを起こしたりします。定期的にプラグを掃除し、電極間隔が適当かどうか点検してください。プラグ交換の際は指定品または相当品をお使いください。



《 長期間保管するときのご注意 》

機体の汚れを落とし、各部の損傷やネジのゆるみなどが点検してください。
異常が見つかった場合は次回で使用时までに完全に整備してください。

購入から2ヶ月以上経過した燃料は使用しないで下さい。
また、長期間燃料を入れたまま放置するとキャブレター部が詰まりエンジン不調の原因となりますので、必ず燃料タンク、キャブレター内の燃料を抜いてください。

機体全体の汚れを落とし、ネジなどのゆるみがないか点検してください。
不具合箇所が見つかった場合は、次回で使用时までに整備してください。
ギアケースにグリスを補給し、スロットルワイヤーなどの金属部分に防錆油を塗布してください。



《 燃料の抜き方手順 》

機体を傾け、燃料タンクから燃料を容器に移してください。

エンジンを始動し、自然に止まるまで運転してください。

仕様

エンジン仕様

機種	AS-43ALRHA	AS-43MLRHA	AS-33MLRHA
型式	三菱メイキエンジン		
	TLE43FA-321	TLE43FA-320	TLE33FA-320
気化器形式	ダイヤフラム型		
排気量	42.7cc		32.6cc
最大出力	1.27kW (1.73PS)		0.97kW (1.32PS)
タンク容量	0.9 リットル		0.8 リットル
使用燃料	潤滑油混合ガソリン(2サイクルエンジンオイル FC級またはFD級 混合比50:1)		
点火プラグ型	NGK BPMR8Y または同等品		
始動装置	リコイルスターター方式 (AS-43ALRHA:蓄力式仕様)		
点火方式	CDI (進角付)		
乾燥質量	4.2 kg		3.5 kg
寸法 (L×W×H)	203×280×269 (mm)	183×280×269 (mm)	169×259×256 (mm)

本機仕様

外形寸法	1700×750×440 (長さ×高さ×幅) mm
本体重量	約 13kg
メインパイプ長さ	600 mm
ハンドル長さ	622 mm
2 輪車輪外径	400 mm
	※外形寸法はメインパイプとハンドルを平行に設定した状態で 長さ (水平寸法)・高さ (垂直寸法)・幅 (ハンドル外寸) を 計測したものです
標準装備刈刃	せっちか HPB
付属品	工具一式 + 替えコード

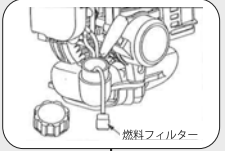
刈刃の選定

- せっちか HPB (ナイロンコード刈刃) が標準装備されています。
- せっちか HPB の取付、コード交換については
せっちかHPB 取扱説明 (P12 ~ P16) をご参照ください。
- 市販のナイロンコードカッター・安全ローター・オートカッター等をご利用になる際は、それぞれの商品の取扱説明書に従って取り付けてください。
- 安全上・作業上の観点から金属刃 (チップソー等) の使用はお勧めいたしません。

故障かな？と思ったら

こんなとき	主な原因	直しかた	参照ページ
エンジンが始動しない	停止ボタンが停止位置になっている	停止ボタンを解除	10
	燃料不足・燃料劣化・異質	正規燃料と交換	4・9
	燃料の吸い込みすぎ	チョークレバーをIにし スターターノブを繰り返し引く	10
	マフラー排気口詰まり	詰まりを除去	18
	点火プラグ電極汚損・断線	電極清掃 又は プラグ交換	18
停止ボタンを押しても エンジンが止まらない	停止ボタン接続端子が外れている	確実に接続する	 *
	停止ボタン損傷・断線	停止ボタン交換	
エンジンが加速しない	燃料不足・燃料劣化・異質	正規燃料と交換	4・9
	マフラー排気口詰まり	詰まりを除去	18
スロットルを戻すと エンジンが停止する	アイドリング回転数が 低すぎる	アイドリング調整スクリューを 再調整	17
スロットルを戻しても 刈刃が回り続ける	アイドリング回転数が 高すぎる	アイドリング調整スクリューを 再調整	17
	スロットルワイヤーの 遊びがない	ワイヤー点検、遊び調整	18

故障かな？と思ったら

こんなとき	主な原因	直しかた	参照ページ
エンジンの回転が 安定しない	燃料フィルターの 目詰まり	燃料フィルター清掃 又は交換	
振動が異常に激しい	刈刃取付間違い	刈刃取付方法点検	
	刈刃変形・損傷	刈刃交換	12～16 *
	ギアケース変形・損傷	ギアケース交換	*
燃費が悪くなった	エアフィルター目詰まり	エアフィルター清掃	18

異常個所が改善しない場合や、*印の部品交換が必要な場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

停止ボタンを押しても止まらない場合の緊急処置

停止ボタンを押してもエンジンが止まらない時は、次の手順でエンジンを停止させてください。

*エンジン停止後は、お買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

①スロットルレバーを低速位置に戻し、
チョークレバーを  位置に上げる。

②停止ボタン接続端子を外し、エンジン側
コード端子(図②)2本を接触させる。

③ゴム手袋を付け、プラグキャップを外す。
(感電の恐れがありますので素手では触らないでください)



品質保証書

お買い上げいただきました VIVy 製品に万一不具合がおきました時は、この品質保証書に従って次のとおり保証いたします。

■品質保証の内容

保証期間内においてお買い上げいただきました製品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、これを無料修理いたします。（以下、この無料修理を保証修理といいます。）保証修理は部品の交換あるいは補修により行うことを原則とし、使用済みの商品本体は新品とは交換いたしません。また、取り外した不具合部品は (株) ASALITE 所有となります。

■品質保証期間

保証修理を受けられる期間は新品を購入した日より1年間または50使用時間どちらか早い時点で到達した方とします。ただし業務用（専門業者の使用等）については6ヶ月間、もしくは50使用時間どちらか早い時点で到達した方とします。

■品質保証の適用

この品質保証書は日本国内で使用される VIVy 製品のみに適用いたします。海外へ持ち出す場合は、その時点で品質保証が打ち切りになります。

■品質保証の判定

保証修理の判定は、(株) ASALITE 品質管理部門にて行われます。

■保証修理の受けかた

保証修理は、その製品の所有者がお買い上げいただいた販売店へ持ち込んで行う事を原則といたします。保証修理をお受けになる場合には、（品質保証票記入確認の上）お買い上げ販売店へご連絡いただき、使用状況をご説明の上、保証修理をお申し付け下さい。

■保証できない事項

次に示すものに起因すると判定される故障は保証修理いたしません。

- ・ (株) ASALITE が指定する定期点検整備を実施しなかったこと。
- ・ 取扱説明書の指示に反する使用によるもの。
- ・ 保守整備の不備または間違い。
- ・ (株) ASALITE が示す使用の限度を超える使用。（最高出力等）
- ・ (株) ASALITE が認めていない改造。
- ・ 純正部品および指定する油脂類以外の使用。

次に示すものの保証修理はいたしません。

- ・ 時の経過による変化で発生した不具合。（塗装面、メッキ面などの自然退色など）
- ・ 一般の品質、機能上影響のない感覚的現象。（音、振動、オイルのじみなど）
- ・ 天災による不具合。（台風、水害、火事、地震など）
- ・ 薬品、塩害などに起因する不具合。

次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・ 消耗品。（点火プラグ、バッテリー、ガスケット、ワイヤー類、エアクリーナーエレメント、タイヤ、チューブ等ゴム類、ビニール製品、クラッチフェーシング等これらに類する消耗品。その他の潤滑油、燃料等これらに類するもの）
＊機種によっては該当しない項目があります。
- ・ お買い上げいただいた販売店以外での修理。
- ・ 点検、清掃、調整及び定期点検整備。
- ・ 本機を使用できなかった事による不便及び損失等。（休業損失、商業損失等）
- ・ この品質保証書に示す条件以外の費用補償等。

■この品質保証書の提示がない場合、保証いたしかねます。ご購入日及びその他の項目に虚偽の申告をした場合、保証いたしかねます。

■この品質保証書の再発行はいたしません。



株式会社 ASALITE（アサライト）
〒503-1274 岐阜県養老郡養老町瑞穂 441-2
TEL. 0584（36）0066

VIVy 品質保証票			
ご購入日	年	月	日
販売店	製造番号		